

技術・家庭

技術・家庭科における指導の重点(身に付けさせたい力) ※学習指導要領に照らし合わせて	
<input checked="" type="checkbox"/> 知識及び技能	<input checked="" type="checkbox"/> 思考力、判断力、表現力等
生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに関わる技能を身に付けるようにする。	問題の条件を踏まえて、身の回りの条件から、解決策を構想し、課題を設定・解決する力を育む。

	生徒の学力の状況(課題)	授業における具体的な手だて	手だての実施時期	成果検証(2月)
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 自分に必要な作業を考え、正確かつ安全に作業を行うことに課題がある。<input checked="" type="checkbox"/> 与えられた課題に取り組むことはできる(自主性)が、自ら問題を発見し、課題を設定することに課題がある。(主体性) <input checked="" type="checkbox"/> 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な作業、道具・工具等を事前に提示することやICTを活用し、道具・工具の使用方法を動画に収め、生徒が自分の課題に沿って、見直すことができるようにする。<input checked="" type="checkbox"/> 多岐にわたる見方・考え方を働かせ、自分の生活をより向上させるためにはどのようなことが必要なのかを考える。また、その後グループで共有させ、意見の出にくい生徒も考えをもてるようにする。<input checked="" type="checkbox"/> 	<p>9、10月</p> <p>11、12、1月</p>	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> 自分一人で難易度の高い作業やプログラムの制作等に取り組むづらい。<input checked="" type="checkbox"/> 与えられた課題に取り組むことはできる(自主性)が、自ら問題を発見し、課題を設定することに課題がある。(主体性) <input checked="" type="checkbox"/> 	<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用し、全体で説明するときに視覚的に訴えるようにする。また、あらかじめ製作しておいた手本等を提示し、生徒が自主的に活動できるようにする。<input checked="" type="checkbox"/> 身近な製品を題材に、いくつかの評価項目に絞り、その製品を評価させ、既存の技術の問題点を考えさせる。<input checked="" type="checkbox"/> 	<p>9、10、11月</p> <p>9、11、12、1月</p>	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 自分一人で難易度の高い作業やプログラムの制作に取り組むづらい。<input checked="" type="checkbox"/> 課題を設定することはできるが、その課題を解決するための計画や方法を考えることが難しい。(主体性) <input checked="" type="checkbox"/> 	<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用し、全体で説明するときに視覚的に訴えるようにする。また、あらかじめ製作しておいた手本等を提示し、生徒が自主的に活動できるようにする。<input checked="" type="checkbox"/> 身近な製品を題材に、どのような課題があるかを考え、どのように解決しているのかを考える授業を取り入れる。<input checked="" type="checkbox"/> 	<p>10、11月</p> <p>11、12、1月</p>	

<p>■「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた一人一台端末等 ICT の効果的な活用について</p> <p>1年：製作した物についてロイロノート等にまとめ、小グループでプレゼンテーションを行う。【重点：協働】</p> <p>2年：ロイロノートやプロジェクターを活用し、生徒が理解しにくい内容やイメージしづらい内容を視覚的に捉えやすいようにする。【重点：個別】</p> <p>3年：作業内容や説明内容を動画に収め、生徒自身が自分の課題に合った資料を見つけて授業に取り組めるようにする。【重点：個別】</p>	<p>■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学びに向かう力」の育成に向けた取組について</p> <p>1年：製作した物をグループで評価し合い、自分の製作した物をよりよくするためにどのような方法があるか考えさせる。</p> <p>2年：ワークシートを用いて、作業手順や製作品の特徴等をまとめ計画的に作業できるようにする。</p> <p>3年：学習したことを実社会で生かせるようなワークシートを活用する。(毎単元)</p>
--	--

